

業績の概要と分析

連結決算の概要

平成25年度中間期の三井住友フィナンシャルグループ連結決算の概要は以下のとおりとなりました。

I 業績及び業容

平成25年度中間連結決算は、連結子会社335社、持分法適用会社48社を対象としています。

平成25年度中間期の実績は、連結粗利益が、前年同期比1,381億円増益の1兆5,099億円となりました。これは、SMBC日興証券株式会社やSMBCフレンド証券株式会社において、投資信託や債券等の販売が好調に推移したことから増益となったことに加え、株式会社三井住友銀行において、国債等債券損益が減益となった一方で、保有する株式

インデックス投信の評価益実現、アセット投入に伴うローン関係手数料の増加及びシンジケーション関連手数料の増加等により増益となったこと等によるものであります。

この連結粗利益に、営業経費、与信関係費用、株式等損益、持分法による投資損益等を加減した経常利益は、同3,677億円増益の8,359億円となりました。また、これに、特別損益及び法人税等を加減した中間純利益は、同1,746億円増益の5,057億円となりました。

◆ 連結子会社・持分法適用会社数

(単位：社)

	平成24年度中間期末	平成25年度中間期末	平成24年度末
連結子会社数	321	335	323
持分法適用会社数	44	48	44

◆ 損益の状況

(単位：百万円)

	平成24年度中間期	平成25年度中間期	平成24年度
連結粗利益	1,371,811	1,509,974	2,792,891
資金利益	679,782	780,278	1,392,636
信託報酬	1,023	1,082	1,871
役務取引等利益	400,969	490,118	908,168
特定取引利益	122,423	120,182	166,617
その他業務利益	167,612	118,312	323,597
営業経費	△ 721,839	△ 780,639	△ 1,496,294
不良債権処理額 ①	△ 58,545	△ 45,959	△ 183,552
貸出金償却	△ 55,086	△ 40,003	△ 133,639
個別貸倒引当金繰入額	—	—	△ 104,180
一般貸倒引当金繰入額	—	—	67,530
その他	△ 3,458	△ 5,955	△ 13,262
貸倒引当金戻入益 ②	5,168	77,996	—
償却債権取立益 ③	5,365	7,599	10,436
株式等損益	△ 132,873	60,435	△ 20,973
持分法による投資損益	5,670	8,105	5,309
その他	△ 6,576	△ 1,585	△ 34,072
経常利益	468,180	835,926	1,073,745
特別損益	△ 3,147	△ 1,791	△ 9,711
うち段階取得に係る差益	—	—	140
うち固定資産処分損益	△ 1,172	△ 141	△ 5,480
うち減損損失	△ 2,258	△ 1,465	△ 4,314
税金等調整前中間(当期)純利益	465,032	834,134	1,064,033
法人税、住民税及び事業税	△ 109,059	△ 185,385	△ 279,898
法人税等調整額	36,919	△ 74,654	133,930
少数株主損益調整前中間(当期)純利益	392,892	574,095	918,065
少数株主利益	△ 61,853	△ 68,385	△ 124,006
中間(当期)純利益	331,039	505,709	794,059
与信関係費用 ①+②+③	△ 48,012	39,636	△ 173,115
<参考>連結業務純益(単位：億円)	5,988	7,081	11,662

(注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + 信託報酬 + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)
 2. 連結業務純益 = 三井住友銀行業務純益(一般貸倒引当金繰入前) + 他の連結会社の経常利益(臨時要因調整後) + 持分法適用会社経常利益 × 持分割合 - 内部取引(配当等)

また、預金残高は、株式会社三井住友銀行において、海外預金が増加したことを主因に、平成24年度末比1兆1,989億円増加して90兆2,807億円となり、譲渡性預金残高は、同1,356億円減少して11兆6,199億円となりました。

貸出金残高は、株式会社三井住友銀行の貸出金が増加したこと等

により、同646億円増加の65兆6,967億円、有価証券残高は、金利動向を踏まえたオペレーション等により、同14兆62億円減少して27兆3,004億円となりました。

純資産は、8兆9,766億円となりました。そのうち株主資本は、中間純利益の計上等により、6兆1,467億円となりました。

◆資産・負債・純資産

(単位：百万円)

	平成24年度中間期末	平成25年度中間期末	平成24年度末
資産	139,465,718	149,342,349	148,696,800
うち有価証券	39,781,564	27,300,480	41,306,731
うち貸出金	61,734,839	65,696,779	65,632,091
負債	132,092,195	140,365,719	140,253,582
うち預金	83,762,971	90,280,756	89,081,811
うち譲渡性預金	10,516,674	11,619,977	11,755,654
純資産	7,373,522	8,976,629	8,443,218

II 有価証券の評価損益

平成25年度中間期末の有価証券の評価損益は、株式の評価益が増加したこと等により、平成24年度末比2,578億円増加して1兆4,405億円

の評価益となりました。

◆有価証券の評価損益

(単位：百万円)

	平成25年度中間期末					平成24年度末			
	連結 貸借対照表 計上額	評価損益	平成24年度 末比	評価益	評価損	連結 貸借対照表 計上額	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	5,117,661	40,442	△ 20,708	41,282	△ 840	5,852,111	61,150	61,191	△ 41
その他有価証券	22,442,959	1,400,079	278,481	1,530,780	△ 130,701	35,776,786	1,121,598	1,256,572	△ 134,973
株式	3,200,918	1,157,293	386,056	1,225,417	△ 68,124	2,806,706	771,237	867,109	△ 95,872
債券	13,292,268	66,539	△ 41,781	70,159	△ 3,620	24,525,328	108,320	112,202	△ 3,881
うち国債	10,374,706	24,153	△ 40,417	25,484	△ 1,331	21,479,939	64,570	64,785	△ 214
その他	5,949,772	176,247	△ 65,793	235,202	△ 58,955	8,444,750	242,040	277,260	△ 35,220
その他の金銭の信託	23,799	43	33	43	—	22,789	10	10	—
合計	27,584,420	1,440,565	257,806	1,572,106	△ 131,541	41,651,687	1,182,759	1,317,774	△ 135,015
株式	3,200,918	1,157,293	386,056	1,225,417	△ 68,124	2,806,706	771,237	867,109	△ 95,872
債券	18,401,130	106,978	△ 62,489	111,438	△ 4,460	30,365,341	169,467	173,390	△ 3,922
その他	5,982,371	176,294	△ 65,760	235,249	△ 58,955	8,479,639	242,054	277,274	△ 35,220

- (注) 1. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金及び「買入金銭債権」中の貸付債権信託受益権等も含めております。
 2. 評価損益は、株式(外国株式を含む)については主に(中間)連結決算日前1カ月の平均時価に、それ以外は(中間)連結決算日の時価に基づいております。
 3. 「その他有価証券」及び「その他の金銭の信託」については、時価評価しておりますので、評価損益は連結貸借対照表計上額と取得原価(又は償却原価)との差額を計上しております。
 なお、「その他有価証券」の評価損益のうち、時価ヘッジの適用により損益に反映させた額が53,774百万円(収益)(平成24年度末は29,831百万円(収益))ありますので、純資産直入処理の対象となる額は、同額減算しております。
 4. 「その他有価証券」として保有する変動利付国債については、「金融資産の時価の算定に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第25号)を踏まえ、合理的に算定された価額をもって連結貸借対照表計上額としております。

III 連結自己資本比率

平成25年度中間期末の連結自己資本比率は、中間純利益の計上等に伴い、総自己資本比率が平成24年度末比1.32%上昇の16.03%、Tier 1比率が同1.2%上昇の12.13%、普通株式等Tier 1比率が同0.97%上昇の10.35%となりました。

なお、連結自己資本比率は、平成24年度末から、平成24年3月30

日に改正された「銀行法第52条の25の規定に基づき、銀行持株会社が銀行持株会社及びその子会社の保有する資産等に照らしこれらの自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第20号)」に定められた算式に基づき算出しております。

◆ 連結自己資本比率(国際統一基準)の状況

(単位：百万円)

	平成25年度中間期末	平成24年度末
普通株式等 Tier 1 (普通株式等 Tier 1 比率)	6,346,177 10.35%	5,855,852 9.38%
その他 Tier 1	1,093,125	973,168
Tier 1 (Tier 1 比率)	7,439,303 12.13%	6,829,021 10.93%
Tier 2	2,392,402	2,356,989
総自己資本 (総自己資本比率)	9,831,705 16.03%	9,186,010 14.71%
リスク・アセット	61,299,407	62,426,124